

事業報告

教育事業

「日本の正月文化を楽しもう！」



令和3年12月18日(土)

【参加者】小中学校の児童生徒 及び 指導者

【場 所】国立磐梯青少年交流の家

○事業趣旨

- ・ 書初めや昔遊びに挑戦したり、正月料理を味わったりすることで、日本の伝統文化に親しめるようにする。
- ・ 「福島県書初め展」の課題を練習することにより、文字を整えて書く力を育成する。
- ・ 有名校書道部等の書道パフォーマンスを鑑賞することを通して、書道の素晴らしさを味わう。



○期日・参加人数・内容

<事業名>日本の正月文化を楽しもう！

<実施日>令和3年12月18日(土) 日帰り

<連携機関>福島県書写書道研究会・福島県立会津学鳳高等学校(書道部)

<参加人数>12名(小学生8名、指導者等4名)

<主な内容>福島県書初め展の課題練習(書写)、書道パフォーマンス鑑賞
正月料理の試食、正月文化の体験(しめ飾り作り)

○研修トピックス

「書初め練習」

福島県書道研究会の方々から指導をいただきながら、書写の技能向上を図ることができた。めきめきと技能を向上させ、書初め展の清書を終える児童の姿も見られた。

「書道パフォーマンス」

県立会津学鳳高等学校書道部の皆さまから「書道パフォーマンス」を披露いただき、書道の素晴らしさを実感することができた。参加者もパフォーマンスに参加でき、紙面に自分の想いを表現できた。感動で目を潤ませる児童も見られた。

「正月飾り作り」

正月文化の体験ということで、しめ飾り作りを行った。参加者は、稲わらから、しめ縄ができることが分かり、日本の伝統的な手仕事を体験することができた。完成品を持ち帰ってもらったことで、家庭にも日本文化の素晴らしさを伝えることができた。

○成果と課題

<成果>

- 福島県書写書道研究会の協力を得たことで、専門的に書初め展の課題に取り組むことができた。冬休みの課題で取り組む学校も多いので、書写練習の機会を提供できた。
- 会津学鳳高等学校書道部の協力により、体育館で迫力のある書道パフォーマンスを実施することができた。鑑賞した参加者からは、「1つの作品が出来上がる様子に、とても感動した。」「生で鑑賞したら、改めて書道がかっこいいと感じた。」等の声が聞かれた。
- 正月料理については、食堂の協力により、お雑煮やおせち料理等の正月文化を感じさせる料理を味わうことができた。会津の伝統料理を口にすることができた。

<課題>

- 参加者が少なかったため、広報の仕方について再考する必要がある。計画的に、会津若松市・磐梯町・猪苗代町の小中学校へは広報に行っていたが、西会津町や喜多方市・会津坂下町方面への配付もしていった方がよいと感じた。
- 実施時期について、参加者しやすい時期を検討する必要がある。また、目玉となるイベントを全面に出したチラシの作成も有効と考える。
- 次年度から、本部で本格実施の事業になるので、他施設の先行事例と当所の独自性を生かした内容となるようにしたい。